



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O KITAMURA BUSINESS CONSULTANTS OFFICE
 503 Shinsaibashi Urbanlite
 1-5-12 Nishi-Shinsaibashi Chuou-ku
 OSAKA 542 JAPAN

JUNE 1997. No. 12
 The Service Club to the YMCA
 Chartered September 25, 1982

MOTTO (1996~1997)

- IP "Learn Implement Impart" 「学びと奉仕と分かち合い」
- AP "Restoring the Creation Order of God" 「天地の調和を取り戻そう」
- RD "New Regions and Forward" 「新リジョン! さあ前進!」
- DG "Y's First"
- CP 「進んで参画しよう。」



= 月間強調テーマ: 「EMC-C」

= 6月の聖句 =

「はっきり言うておく。一粒の麦は、地に落ちて死ななければ、一粒のままである。だが、死ねば、多くの実を結ぶ。自分の命を愛する者は、それを失うが、この世で自分の命を憎む人は、それを保って永遠の命に至る。」

(ヨハネによる福音書 12章 24~25節)

《EMC-C》

あなたのクラブは今、沈滞化していませんか。会員のC(維持・養育)はクラブの新陳代謝と活性化のため、最も重要です。日本区が二つになろうとする今、数だけではなく、質の増強がいつそう問われています。今年度、最後のこの月に、もう一度クラブを見直してみましょう。(野藤!)

= 6月お誕生の方 =

Happy Birthday to following people
 鈴木メット 4日, 平田メット 20日, 平田君 25日
 黒田メット 26日, 津田葉メット 28日

— 6月第1例会 —

日時: 1997年 6月 18日 (水) 6:30 ~ 8:30 p.m.
 場所: 大阪グランドホテル

司会: 柴田 健君

1. 開 会 点 鐘 栗山 佳三会長
2. ワイズソング 同
3. 聖 句 朗 読 藤原 正巳君
4. ゲ ス ト 紹 介 栗山 佳三会長
5. 日々のご挨拶及び黙 禱 同
6. 晩 餐 同
7. 卓 話「年度を終えるに当って」 栗山 佳三会長
8. 日本区大会 報 告 参加者の皆さん
9. センテニアル 遊(?)秀(?)Y's 表彰! MET 秋月 利英君
10. お 誕 生 日 祝 い 同
11. ニコニコ 献 金 ドライバー
12. 役員会・委員会報告・YMCAニュース
13. 閉 会 点 鐘 栗山 佳三会長

5月在籍者	5月 出席者		5月出席率	BFポイント
	第1期	第2期		
25名			68.0%	5月分切手 2,212 gr.
広義会員	メン	15名	(メットメット)	現金 3,500 円
0名	メネット	5名	前月出席率	本年累計
合計	コメット	0名	修正 - %	切手 8,976 gr.
25名	ビジター	2名		現金 44,200 円
	ゲスト	0名		(購 "5月分BF點"をこぎ乾)
	合 計	22名		

役 員

会 長: 栗山 佳三
 副会長: 秋月 利英
 " : 山田 孝彦
 書 記: 三浦 直之
 " : 藤原 正巳
 会 計: 津田葉清政

◎5月ニコニコ献金
 26,400円

◎6月第1例会当番: (第2班) 鈴木君, 柴田君, 藤原君, 長瀬君, 堀 君
 ◆6月第2例会: 1997年6月25日(水) 6:30-8:30 p.m. 於 大阪グランドホテル

《今日の聖句によせて》

阪神大震災のあと、ボランティア活動が一般化して、社会奉仕が広く行われるようになったことは喜ばしい傾向です。重油流出事故においても、多くの人々がボランティアとして参加しました。

しかし私は、ワイズのボランティア活動を考えるとき、もっと深め充実させるためには、今月の聖句が指針となると思います。

と申しますのは、奉仕活動は立派な行為であり、世間的にも尊ばれる行動です。それだけに、奉仕活動をやっている自分は素晴らしい人生を過しているのだという、自己満足に陥る危険が潜んでいるからです。逆に言えば、自己満足に陥っている奉仕活動からは、自分の生き方に対する真の反省や、相手に対する本当の配慮が欠けている場合があるからです。三浦綾子さんの「石狩峠」に見られるような、自分の命を捨ててまで他人を救うという、真の犠牲的愛にまで結びつく「他者に仕える」という心は、矢張りキリストの十字架に架かってまで他者を顧みるといふ、宗教的（信仰的）境地に基づくものであると信じております。

（聖句撰・解説：黒田 巖之）



（中西部次期会長研修について力強く報告される藤原次期会長）

で、メン・メネット不問、多数の協力を・・・との要請に対し、即座に数本？の手が上がったのは流石我がセンテニアルと自画自賛したいものです。
③我々のCS対象団体である『関西いのちの電話』が開催する、チャリティーコンサートのチケット販売に、一層の力添えが必要であるとの話がありました。

食後藤原次期会長から、当クラブの一泊研修と同じ日に行われた中西部次期会長研修について、取り組み意欲溢れる、力強い報告がありました。

引き続き、今月の「EMC-M」=月間強調テーマに従い、黒田巖之君のリードのもと「クラブ活性化」を題に全員参加のフリートキングが行われました。数多くのメンバーから種々意見が出されたが、独断と偏見で要約させて頂くと、・・・

- ボランティアが普遍化、一般化して来ている。従って、ワイズではこんな・・・とか、YMCAだからこそ、これができた。といったことがない。その代わり、誰でも手近で奉仕出来る、海外交流も誰でもやれるようになっていく。そんな状況の下でクラブとしての志向を考えて行かねばならない。
- 我がクラブは、コミュニティとの関わりが薄い。
- 我々のような都心部のYMCA・ワイズは、どうしても地域社会と結び付くことが難しい。となると、地域社会の定義を広げて、我がクラブの対象とすべきコミュニティを確立する必要がある。
- 具体的には、ブラザークラブを通じてアジア、グローバルにコミュニティを見つめて、奉仕・サービスを考えてみるというのはどうだろうか？
- アジア大会、世界大会に出ていき、トライアングルクオドラング等の機会を作って、もっと国際交流を行い、その喜びをより多くのクラブ員に実感して貰うことが良いのではないかと？

＝ 5 月 第 1 例 会 報 告 ＝
(5月21日(水) 6:30p.m.)

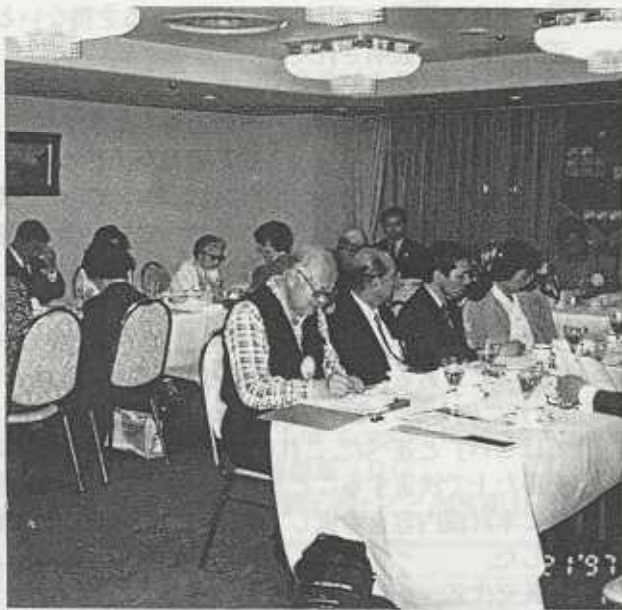
秋 月 利 英

山田君の司会によって、栗山会長の開会点鐘に続いてワイズソング、角君に代わっての坂本君聖句朗読と進んだ後、会長が土佐堀クラブ福永勝会長と北村恭子メネット(中西部メネット主催)のゲスト米会を紹介されました。土佐堀クラブがスポンサーとなって、東・西日本区が発足する7月1日(火)その日、弁天町を本拠とするヴェクセルクラブがチャーターナイト(会場=大阪YMCA)を迎えることをPRされると共に、第クラブのセンテニアルに、一人でも多くの参加をとアピールにこられたものです。

「日々の糧」を感謝してから、夕食の準備が整う迄の間を利用して会長、司会者から次の連絡あり。

- ①次年度は、名簿も東・西日本区に分けて印刷され、黙っておれば、西日本区クラブ員には東日本区名簿が回って来ないので、希望者は知らせたい。お手元にお届け(有料)できるよう手配する。
- ②6月1日(日)YMCAチャリティーランについて
(1)1km割り当てられている女性選手1名欠員募集
(2)今年も、当センテニアルは河内長野今井利子メンの指揮下、「受付」に奉仕人員を出すことになっている。去年とは異なり、運営に携わるYMCAの人数が少なく、ワイズでより多くを賄う必要があるの

(次頁に続く)



(聖徳之君のリードで「クラブ活性化」を話し合う面々)

(前頁より続く)

- 具体的な支援 Project, Program といったものを作る必要があるのではないかな?
- 若いクラブ員を勧誘する為に特例会費を設けては?
- シルバー会員の方が時間の余裕があり、クラブ活動を積極的にやって貰えるのではないかな?
- クラブ活動は、何と言っても人と人との良い関係が必須である、それを作る手段としてお酒を戴きながら話し合う、例えば二次会といったものを考えねば・・・
- 我々は都心で例会を開催、それが終われば会場から郊外の自宅へ向けまっしぐら・・・という典型的都心ワイズ。前記二次会などを考える時には、進め方・時間帯など例会運営の全ての面を見直す必要があると思われる。 などなど活発な意見が出されました。

その後、諸連絡・伝達があり、定刻10分後閉会点鐘がありました。 ***

= 5 月第 2 例会報告 =

(5月28日(水) 6:30p.m.)

三浦直之

1. チャリティランについて:

当日(6/1(日))は、7:30a.m.頃現地に集合し、テント張りなど会場準備の手伝いをする。当クラブの担当は9:00a.m.からの受付と抽選券販売(28 ¥1,000) <マラソンのランナー> 栗山、山田、坂本、三浦、坂本/補、柴田/補の6名。

2. 次々期中西部長依頼について:

次々期中西部長の選任につき、今村中西部長よりセンテニアルから選任して欲しいとの要望あり。次々

期中西部長を出す本来の順番と異なる為、センテニアルの役員会等でいろいろ検討してきたが、最終的に引受けることとした。但し本来の順番を守らなかったクラブに対しては、相応のペナルティを課すべしとの意見を、先般の中西部評議会席上で申し述べた。そこで、次々期中西部長には栗山君にその任に当って頂くことを当役員会で全員一致で了承した。また次々期中西部CS事業主査は、栗山君の予定であったが、同君に代わって三浦が引き受けることとした。

(別掲「第4回中西部評議会報告」参照乞う)

3. 6月第1例会プログラム: (別掲の通り)
4. 7月第1例会プログラム: (KICK-OFF, EMC)
 - 中西部長訪問(石橋ルキ中西部長)
 - 新旧会長交替式 ●新会長方針表明
 - 各事業委員方針発表(各事業委員の割当ては栗山君に一任する)
5. 8月度例会(恒例ビアパーティ)について:
 - なかのしまクラブと合同で行う。8/20(水)の予定。
6. センテニアルの事務所を、新年度より北村氏オフィスから秋月君の自宅気付に変更する。
7. 「関西ののちの電話」主催チャリティコンサート(8/2(火)) 広告募集: 当クラブで1頁(広告代 ¥40,000)を手配する。うち ¥10,000 を当クラブが持ち、関係先に協力を要請する。
8. B F 代表来日の件:
 - 6/1(日) Daniel Christopher Dorrance(USA) 歓迎夕食会。於 Tropicana(JR 越前 27番), 会費 ¥3,000 黒田君出席予定。

= B F 5 月度報告 =

(5月度の合計・本年度累計は第1面に掲載)

○切手提供者:

秋月君、黒田君、柴田君、鈴木君、隅田君、田中君、谷川君、津田葉君、中村君、福永君、藤原君、三浦君、山田君、森君、山村君

計 15名

○現金提供者: 山田君、森君、山村君

計 3名

○日本区へ発送切手(97. 4. 29)

日本切手 15,200 gr.

外国切手 800 gr.

合計 16,000 gr. (前年度繰越分を含む)

○日本区への送金額: 45,700円

(前年度繰越 5,000円を含む)

(B F 山村 幸明)

第4回 中西部評議会(新旧合同)報告
(議事録より抜粋)

日時: 1997年5月10日(土) 2:30-5:30 p.m.

場所: 大阪YMCA会館9階

○現評議会:

- (1)中西部長挨拶・報告 ……今村部長
 - ・日本区及び次期東西日本区の会議・委員会報告
 - ・国際の動き(国際役員選挙, 98/99年度アジア会長決定ほか)
 - ・BF代表(97/98)に次次期西日本区理事伊藤氏を推薦
 - ・中西部の現勢及び今期末までの行事予定
 - ・日本区大会における中西部報告(日本区への提出文書配布)
- (2)中西部書記報告 ……水口書記
- (3)96-97年度会計中間報告(資料配布) ……小林会計
- (4)各事業活動報告(IBC・YEPP, CS・TOF, ネット) ……松田, 中野, 北村各事業主査
- (5)各クラブ活動報告

大阪: 3-5名入会の目標に対し, 4名達成予定。
芦屋に新クラブ設立準備中。

土佐堀: 活性化策として他の5クラブとの合同例会実施。
ウェルネスクラブ設立総会を済ませ, 7/1チャーター付。

豊中: クラブの充実, 若返りを図るための雰囲気作り
に心がけている。

千里: 今年のトピックはドロップ0であったこと。

枚方: 今年解散かと危惧したが, 持ちこたえた。

高槻: 2名若いメンバー加入。将来心強い。
15周年記念式典を5/18に開催。

セテール: 今年“なかのしまクラブ”をチャーターした。

西: 新人2名加入。WJZ寄席継続, EMCにつながった。
東京西と日本区大会でDBC締結の予定。

神戸西とは締結には至らないが, 応援する。

茨木: 1名増加, 本年度中にあと1名増加予定。9月
に5周年記念式典, その時, 船橋とDBC締結。

セントラル: 1名増加, 本年度中にあと1名増加予定。
Y専門学校支援/コンピューターサロン/留学生支援ほか。

関西生命線支援/スペシャルオリンピックス/チャリティラン/
JICAカンボジア母子センター支援ほか。

なかのしま: 2/11チャーター付を済ませた。今期中に1名入会
予定。来月土佐堀と合同例会予定。ミャンマー
の縫製指導(3名がミャンマーへ出向いた)

(6)代議員選挙 ……今村部長

立候補者は, 宇野義男氏(越クラブ)1名のみであった。
再検討したい意向のクラブもあるので5月末までに届出
6/15までに郵便による投票としたい。

候補者の公示は6/1事務局から各クラブ会長あて通知。
各選挙人へは会長が連絡する。代議員選挙は6/15ま
でに各選挙人が個別に事務局へ投票する。

(7)次次期部長選出 ……今村部長

千里クラブ井上会長より輪番制をやめて人物本位にす
べきとの意見あり, 輪番制なら次年度は千里クラブが受

ける年度であるが, 現状では辞退せざるを得ないと,
正式に辞退が表明された。

これに対し, 人物本位でやるにしてもクラブのサポ
ートが大切, 輪番制にも良い点はある, まず立候補,
なければ輪番制としては?など意見が出された。

今村部長より選出方法変更には部則の改定が必要,
今回は現行ルールでやりたいと踏った処, 全員異議
なく賛成。セテールクラブにお願いしたいと提案した。
これを受けて山田氏は「どうしてもとあればお受け
する。クラブとしては栗山佳三氏を推薦する。但し, 今
後のこともあるので, 輪番制を崩す場合には辞退し
たクラブに何らかのペナルティ(中西部への寄付等)を考
えてほしい」と述べた。これにより, 栗山氏の正式承認
を得た上で決定することとした。なお, 石橋次期部
長に本評議会内容を考慮して次期に部則の再検討を依
頼した。

○部長交代式 ……加茂直前部長

今村部長より石橋次期部長への交代式を執行した。

○新評議会

(1)新部長挨拶(資料配布) ……石橋次期部長

・自己紹介と部長方針の説明

・国際会長, アジア会長, 西日本区理事及び中西部
長標語

・年間予定, 強調月間

(2)部長のクラブ訪問予定(各クラブ会長に予定表配布)

(3)次期中西部役員, 事業主査, 各クラブ会長の紹介

(4)次期中西部予算案(別途配布)の審議-承認

……高田次期会計

○YMCAニュース

・5/27大阪YMCA会員大会 ・6月の日本YMCA大会の
受付は5/24までに大阪YMCAまで ・6/1チャリティランの協
力依頼。 ・5/11西日本区事務所開設披露。

96-97 “日本区理事通信(6月号)”より抜粋

○ユース・コンボケーションに日本区から42名が参加

今年, 8月1日から5日まで韓国の済州島で開催
されるユース・コンボケーションに参加者を募集し
たところ, 各部を通じて42名もの若者が応募された。
内訳は男性が15名, 女性が27名。最年少は14才の男
性, 最年長は28才の女性で, 平均年齢は19.8才とな
っている。この催しには日本区から旅費の一部が補
助されることになっている。アジアの多くの若者と
語り合う貴重な体験を期待したいものである。

○日本区理事通信のご愛読に感謝

1年間にわたり, 毎月1日に発行してきた「日本
区理事通信」をこれにて廃刊とします。次年度から
は「東区理事通信」, 「西区理事通信」が装いを新
たに発行されることと思います。1年間のご愛読を
感謝申し上げます。

- ★国際会長 (IP) KIM BONG-HEE (Korea)
 "REALISING TOGETHER OUR VISION"
 2000 CLUBS TOWARD THE YEAR 2000
 "共に目指そうビジョンの実現-2000年2000クラブ"
- ★アジア会長 (AP) PAIK SEVNG-HO (Korea)
 "REALISING TOGETHER OUR VISION"
 2000 CLUBS TOWARD THE YEAR 2000
 "共に目指そうビジョンの実現-2000年2000クラブ"
- ★西日本区理事 (RD) 佐々木 宣夫
 "ビジョンを掲げ、青年と共に働くワイズ"
 Let's serve hand in hand with Youths under Y's Vision!
- ★中西部長 (DG) 石橋 ルキ
 "新たな感動 新たな奉仕"

西日本区理事方針

西日本区次期理事 佐々木 宣夫

1. 国際会長、アジア会長方針に添った活動を、それぞれの事業のなかに組み入れて推進してまいります。
2. 新リジョンである西日本区が健全な区として、良きスタートが出来るように、祈り、最善の努力を致します。
3. 従来の継続事業はすべて確実に引継ぎ、成果があがるまで着実に推進努力致します。
4. 各クラブに対しては、新会員を増やし、脱会者0、を目指してEMC活動を強力に推進し、具体的な支援体制をつくります。
5. YMCAとワイズメンズクラブは、良きパートナーとしての信頼関係を更に強め、定期的な会合の機会を設けて相互の連携を密にします。

○GOAL (97/98) 設定について (1Fル 112頁 参照)
 新しくワイズメンズクラブ国際協会日本区が東、西に分かれることによりGOALの設定に苦慮致しましたが、慎重に検討した結果以下の通りに設定いたしました。

ASF 西日本区GOAL (97/98) \$2,200

*日本区は例年日本円で40万~50万円の送金をしており、西日本区は約25万円を目標とします。

BF 西日本区GOAL (97/98) \$45,000

*現在1人3,000円の拠出をお願いしておりますが、100%達成は無理。西日本区は約500万円を目標とします。

Extension 西日本区GOAL (97/98) 3Clubs

*新リジョン誕生を機に各クラブへお願いをする。

EF 西日本区GOAL (97/98) \$9,000

*EF献金の奨励を積極的に推進する。目標約100万円。

LT(リーダートレーニング) 西日本区GOAL (97/98) 2回

*会長研修会と役員研修会

MC 西日本区GOAL (97/98) 150名

*各クラブ、新入会員プラス1、退会者0を目標に。

TOF 西日本区GOAL (97/98) \$15,000

*阪神大震災による神戸YMCA救援献金もあり、西日本区は約170万円を目標とします。

Regional Bulletin 西日本区GOAL (97/98) 4回

1997-1998年度

部長 活動方針, 活動計画

中西部長 石橋 ルキ (楼費)

[部長標語] "新たな感動 新たな奉仕"

[活動方針]

- ① 若い仲間を増やそう。
- ② ジャパンウエスト丸船出の年、各クラブともマンネリを排し、新しい感動をもって活動しよう。
- ③ 新しいクラブ作りをみんなで支援しよう。

[活動計画]

- ① 各YMCAとの協力を深める重点プロジェクトを決めて、クラブの全力をあげてYMCAを支援する。
- ② 大阪YMCAチャリティーランには昨年度同様、全クラブ皆出席で応援する。
- ③ 日本初の"なかのしまワイズ・ウイメンズクラブ"の活動を支援する。
- ④ ヴェクセルクラブ新設にむけて全クラブで応援する。
- ⑤ 各事業主査の研修、ならびにクラブ内事業委員長の役割認識の再教育。
- ⑥ ワイズ唯一の国際奉仕活動。CS・TOFとエンダウメントファンドに力を入れよう。

[部行事予定]

部 会	10月4日(土)	
第1回評議会	7月26日(土)	場所 大阪北YMCA
第2回 "	12月6日(土)	"
第3回 "	3月28日(土)	"
第4回 "	5月12日(土)	"

[その他行事] 部シンポジウム等

▽▽ IBC ニュース 「香港最新事情」 ▽▽
 香港での大ヒット曲
 - 「東方の真珠」

谷川 寛

香港は「東洋の真珠」(The Pearl of the Orient)と呼ばれている。香港で大変人気のある曲に、この「東方の真珠」という曲があるのをご存じだろうか。

今まで、香港を訪ねる度に、ボヒニア・ワイズ、その他香港の人々と一緒にカラオケ(卡拉OK)を訪ねる機会があった。その時に知ったのがこの曲。大変テンポの速いリズムミカルな曲で、香港は「東洋の真珠」、香港は私の恋人、香港は私を抱擁してくれる、香港の夜は、灯光がきらめき、懐かしい、あなたは永遠に変わらない、と香港人の5000年の歴史を歌い上げている。

香港は、ご存知の通り、英国領としての残存期間はあと50日弱。宗主国の英国(昔はスコットランド系の人々が多かった)が支配し、中国系香港人が被支配階級であった。国歌は英国の「God Save Our Queen」であり、現地の人々には、この歌は馴染まなかった。

この「東方の真珠」という曲は、地元の人々に愛され、大変人気がある。カラオケで、彼等が歌う多くの曲の中で、必ず合唱するのがこの曲。普通語(共通語)でみんなが歌うこの曲のリズムが大好きである。前回、訪問の折も、ボヒニアのSophia Fongさん等が最後に全員で合唱していた。中国に返還されたあとも、香港の人々によって、きっと愛され、歌い継がれることと思う。(この曲、興味のある人にはCDをお貸しします)。



(やる気満々、がんばり過ぎたわれらの走者)

チャリティーラン報告
 - みんながんばりすぎて7位 -

坂本 哲朗

6月1日(日)快晴の中、大阪YMCA第三回チャリティーラン'97が、淀川河川公園-太子橋地区で行われました。日曜のせいか公園では、朝から野球をする人やサイクリングをする人、散歩をする人などにぎわっており、その中でもYMCAの旗たちは、ひときは目立っていました。

今回の参加チームは、順位制の部で12チーム、宣言制の部で22チームの参加がありました。もちろん我がクラブは、宣言制での参加で、メンバーは、栗山会長、山田メン、三浦メン、柴田メネット、妻の千春と私(坂本)が参加しました。山村メンからは、すてきなTシャツのプレゼントがあり、それらを着てみんな走りました。特に柴田メネットの健闘には目をみはるものがありました。結局みんながんばり過ぎて、1分36秒も早く、順位は、7位でした。今年は、スペシャルオリンピックスより3チームの参加があり、ハンディキャップを持った子供たちが、ボランティアと一緒に懸命に走る姿には、感銘を受けました。

今回開会式、閉会式、表彰とお楽しみの抽選会の運営、司会をY'sメンが行い、昨年と比べ、かなり進行がスムーズに行われました。

また我がクラブからは、抽選会運営の手伝いとして秋月メン、谷川メン、藤原メン、山村メン、柴田メン、隅田メネットが参加されました。

最後に、今回のチャリティーで集まった資金203万円は、長尾 亘チャリティーラン'97実行委員長より、大阪YMCA総主事増成恒哉氏に手渡されました。

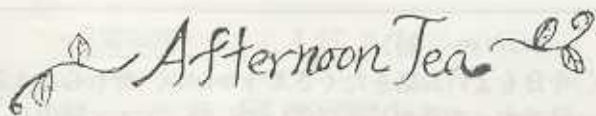


(受付・抽選券販売を担当するセンチメンタルの重鎮)

= インフォメーション =

中村 幸枝

5月26日(月)中西部メネット会新田引継会に出席。京橋の「梅の花」という湯葉とお豆腐のお店に20名が集いました。和やかに、各クラブの活動報告もあり、参考になることもいっぱいありました。次回の引継会にはセンチニアルから新と旧2名で出席したく思っております。



隅田 恵子

お隣りに2才半になるお嬢ちゃんがおられ、いつも回覧板を届けてくれます。お手伝いをするのがとても楽しい様子で持って来てくれるのですが、いざ手渡す段になると、手離すのがいやで、泣いてしまいます。困ったねといいながらしばらく待つのですが、彼女が喜んでくれる物は何かないかなと思ひ、ひさしぶりにバンダパンを焼きました。

耳と鼻、目はココアを入れた茶色の生地にし、目の中心はレーズン、口はチェリーで作ります。まず土台になる生地をタテ25cm、ヨコ20cmにのぼし、その上にタテ中心にチェリーを半分に切ったものを一列に並べてゆきます。25cmのひも状にのぼして作ってお

いた鼻や目をのり巻きの具の要領で並べ、最後に土台でぐるりと巻き込み、上に耳を2つ並べて置いて、焼き上げます。

金太郎あめ様のバンダパンが出来上がりました。切ってゆくと、いろんなバンダの顔があらわれ、鼻が横にいたり、目がタレすぎたりとなかなか整いませんが、それも愛嬌があつていいかと、お隣りに届けました。

おやつ時間にちょうど間に合い、喜んでいただけたようでした。私もアッサムティーを入れてほっと一息、ちょっと甘めでおいしかったです。

~~メネットからの貝貝物~~

池永 美智子

ワイズメンズクラブに入会して、初めて参加いたしましたのが、センチニアルとなかのしまクラブの合同クリスマスパーティです。

ワイズメンズの方々やメネットの方々をご挨拶をかわし、和気藹々の中、楽しいひとときを過ごさせて戴きました。二度目は、二月例会で、山村利子メネットさんのバギオでのボランティア活動、海野シスターのお話にとっても感動いたしました。

結婚して、二十余年、主人と一緒に仕事関係以外の集いに参加することが、余りありませんでしたので、これからも時々、夫婦で参加させて戴きたいと思ひます。

▽ Y M C A ニュース ▽

神田 尚人

- 21世紀の新しい人間像と生き方をめぐって
-地球市民について考える-
- ①●日時:1997年6月28日(土) 2:00~4:00p.m.
●場所:大阪YMCA会館
●内容:「地球市民時代の人権-移動、移住をする人々の権利をどう保障するか-」
講師:宮島 喬氏(立教大学教授)
- ②●日時:1997年7月19日(土) 2:00~4:00p.m.
●場所:大阪YMCA会館
●内容:「地球市民と国民国家」
講師:山口 定氏(立命館大学教授・研究所客員教授)
- お問い合わせ:(いずれも)
帝塚山学院大学 国際理解研究所 ☎ 0723-65-0865
- 共催:大阪YMCA

○ファミリーで世界を見よう

- 日時:6月19日(木) 6:30~8:00p.m.
- 場所:枚方YMCA
- 内容:「インド舞踏の夕べ」
プロダンサーによるインド舞踏の鑑賞
インドの子供たちの遊び、歌、お菓子試食
簡単な日常会話

○お問い合わせ:枚方YMCA
☎ 0720-41-7998

○早天祈禱会:

- 日時:6月20日(金) 7:30~8:30a.m.
- 場所:大阪YMCA会館 10階チャペル
- 証し:中芝 悦昌氏(大阪YMCA協力会員・早天祈禱会世話人)

●会費:¥300
○お問い合わせ:大阪YMCAメンバーシップサービス
☎ 06-441-0962

◇◇◇ クラブ・ソング ◇◇◇

Once more we stand, new zeal our hearts imbuing;
We raise our hand, Our service pledge renewing,
Ne're to deny our motto's claim,
Y's Men in fact as well as name,
Always our objects to pursue,
We consecrate ourselves anew.

うたえば ころろひとつに
ともがき ひろがりゆきて
とおきも ちかきもみな
ささげて 立つやワイズメン
さかえと ほまれゆたか
まことは 胸にあふれん

😊ニコニコ・メッセージ😊

- ◎「クラブの活性化」私共の永遠の課題だと思いますが、貴重な意見を聞かせていただきました。
・・・大阪土佐堀クラブ(銀) 福永 勝
- ◎5月例会出席させて頂き感謝しております。
鈴木様お元気になられて安心いたしました。
・・・大阪土佐堀クラブ(輪) 北村京子
- ◎病後の回復も順調。お蔭様で事務所へも週3~4回出て行けます。感謝!! ・・・秋月利英
- ◎2カ月お休みしました。ずいぶん長く皆様にお会い出来なかった気がします。
来月も出席します……。 ・・・池永栖子
- ◎次期新メンバー3名は是非達成したいもの。
Y's活動の活性化魅力づけの必要性は常に感じています。 ・・・栗山佳三
- ◎とにかく新メンバー獲得に、みんなで努力しましょう。 ・・・黒田蔵之
- ◎青年Y's会員を増強するようにがんばります。
・・・坂本哲朗
- ◎クラブ活性化については、色々困難な事があり、スムーズに活性化しにくいと実感しました。
・・・坂本千春
- ◎先月は私が風邪で欠席、今日は家内が体調崩して休みました。健康管理に気をつけたいと思うこの頃です。クラブ活性化のために頑張ります。
・・・柴田 健
- ◎病院を退院できたことを感謝して。
・・・鈴木謙介・美藤
- ◎健康をとり戻し、例会に出席出来て皆様にお目にかかれたこと、何より感謝です。出席出来る事に喜びを持って。
・・・鈴木美藤

▽ 西日本区事務所

大阪YMCA会館内にオープン

7月1日から発足する西日本区の事務所が大阪YMCA会館に5月11日開設。会館1階ロビー正面と目立ちやすい場所で、若干改造工事を経て約30m²の広さ。電話、FAX、コピー、コンピューターなどが完備、西日本区の事務取扱の拠点として活躍する。開所時間は月曜日から金曜日までの午後1時から5時まで。初代事務局長は伊藤圭介ワイズ(大塚伸久)。☎ 06-459-3317 FAX 06-459-3318
●東日本区事務所は東京YMCA同盟内。

(ニコニコ・メッセージ)

- ◎今日もよいお話をたくさんうかがい、身も心も大満足です。ありがとうございました。・・・隅田恵子
- ◎先月欠席のおおび。 ・・・田中穰二
- ◎藤原次期会長の西日本区会長研修会に関する報告、大変参考になりました。藤原さんガンバレ!!
・・・谷川 寛
- ◎奉仕するクラブを目指してお互いに頑張りましょう。
・・・津田葉清政
- ◎いつもケーキをお買い上げありがとうございます。
・・・中村幸枝
- ◎時々はこの様にクラブの活性化について考えることも必要なことと思います。 ・・・長瀬由香子
- ◎メネットはスケジュールが重なり、欠席。失礼しました。今夜のピッチ高過ぎ sorry! ・・・福永嘉彦
- ◎原点に帰ったトーキングが出来たこと、心より嬉しく思います。自分がワイズの為に来ることは何かを考えるいい機会になりました。 ・・・藤原正巳
- ◎皆で知恵を出し合ってワイズも新しいものに変えていく必要があると思いました。 ・・・三浦直之
- ◎チャリティ・ランにみんなで集合しましょう。楽しい集まりの時間が与えられて、結果何かのお役に立てる、誠にありがたい催です。 ・・・山田孝彦
- ◎21世紀に向けて、センテニアル・クラブがんばって下さい。 ・・・山村利子

[個人消息]

- ◎平田 雅利君：(株)平田タイルの株主総会で代表取締役社長に選出されました。おめでとうございます。同君は益々忙しくなるでしょう。ご健闘を祈ります。
- ◎谷川 寛君：1997/8年度ワイズ・アジア ASD-YMCA リエゾンに再度任命されました。ご苦労さまです。

[編集後記]

チャリティラン、第50回日本区記念大会も終り、愈々来月から新年度。その準備も着々と進められており、御同慶の至り。“Rejoice in your hope!” (YF)